

黒部市長選挙

☆投票日時 4月15日(日) 午前7時～午後8時
(尾山・田糶・宇奈月・内山・音沢投票区は、午後7時まで)

☆各地区投票所

投票区	投票場所
三日市	黒部市民会館 101会議室
石田	石田交流プラザ 大会議室
田家	親水の館 マルチルーム
村椿	村椿小学校 ランチルーム
大布施	大布施公民館 軽運動室
前沢	農村環境改善センター 多目的ホール
荻生	荻生の館 多目的ホール
若栗	若埜ふれあいセンター 会議室
尾山	東布施保育所 遊戯室
田糶	東布施トレーニングセンター 体育室
生地	コミュニティセンター 展示室
三島	三島保育所 遊戯室
宇奈月	宇奈月公民館 研修室
内山	内山とちの里 会議室
音沢	音沢公民館 講堂集会室
愛本	愛本公民館 研修室
下立	下立まちおこしセンター 研修室
浦山	浦山交流センター 研修室

投票日は



4月15日です。

よく見、よく聞き、よく考えて
みんなそろって投票しましょう。

投票日に仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭等で都合の悪い方は、期日前投票ができます。

★期日前投票期間 4月9日(月)～4月14日(土)

★期日前投票所及び時間

黒部市役所203会議室 午前8時30分～午後8時

黒部市立中央公民館ロビー 午前8時30分～午後6時

◎みらーれTV(091チャンネル)では、

4月15日(日) 午後9時から開票状況の中継します。

◎黒部市のホームページでも開票速報を掲載します。

(ホームページアドレス <http://www.city.kurobe.toyama.jp/>)

平成30年4月15日執行 黒部市長選挙公報

黒部市選挙管理委員会



かわかみ
川上ひろし
(六十二歳)

「人口減少社会 未来への約束」

2016年／出生数292名
2025年／75歳以上20%

過度な負担を次世代に先送りしないために
身の丈にあった財政運営へ(集中投資から平準化へ)

子どもと若者には→未来への希望 (働く世代には)→将来の不安がない社会
リタイヤした高齢者には→生きがいを持って暮らせる環境

市民一人ひとりのために……

- 子どもたち・子育てパパ、ママのために
 - ・第2子からの保育料無償化・インフルエンザ予防接種への助成・病児、病後児保育の充実・放課後児童クラブ運営体制の充実
- 健康で生き続けるために
 - ・健康診査、特定検診の受診率アップ・在宅医療と介護サービスの一体的な連携体制強化・マイレージ制度による元気な高齢者づくり・地域包括支援センター機能の充実
- 安全・安心のために
 - ・地域交流センター等拠点施設の整備・出前座談会による地区課題の対応・コミュニティ路線網の検討整備・消防団体制と災害時の出動手当増額
- 産業振興のために
 - ・後継者に引継ぎができる農業経営体制づくり・新技術開発と雇用対策への支援
 - ・起業、商店街活性化への支援・コンベンション誘致による観光産業の活性化
- 大自然とともに生きるために
 - ・水資源の保全と活用・ジオパーク活動の推進・再生可能エネルギー活用事業の促進
- きらりと光るために
 - ・広域連携による地域の活性化・観光資源の掘り起こし・将来ビジョンの展開

平成26年10月 市議会議員4期目再選
昭和53年3月 宇奈月町議会議員初当選
昭和30年4月 浦山に生まれる
電気通信大学卒業

主な経歴
黒部市議会議員・宇奈月町議会議員
新川広域圏事務組合議長・浦山消防分団長
黒部市アーチェリー協会会長
黒部市相撲連盟会長・黒部市野球協会副会長

市民が家族のように助けあう



重点施策

若者が希望を持てるまち「くるべ」

- ・若い世代へ定住促進を支援
- ・若い世代へ雇用の推進
- ・近隣市町との交流事業の推進
- ・青少年サークルの支援と育成
- ・空き家・遊休地の利活用支援
- ・赤ちゃん誕生祝い金の新設
- ・高等学校等の授業料を支援拡充
- ・奨学金制度の拡充
- ・シアターオリムピックスの開催の支援
- ・世界に注目される地方都市の推進

基本施策

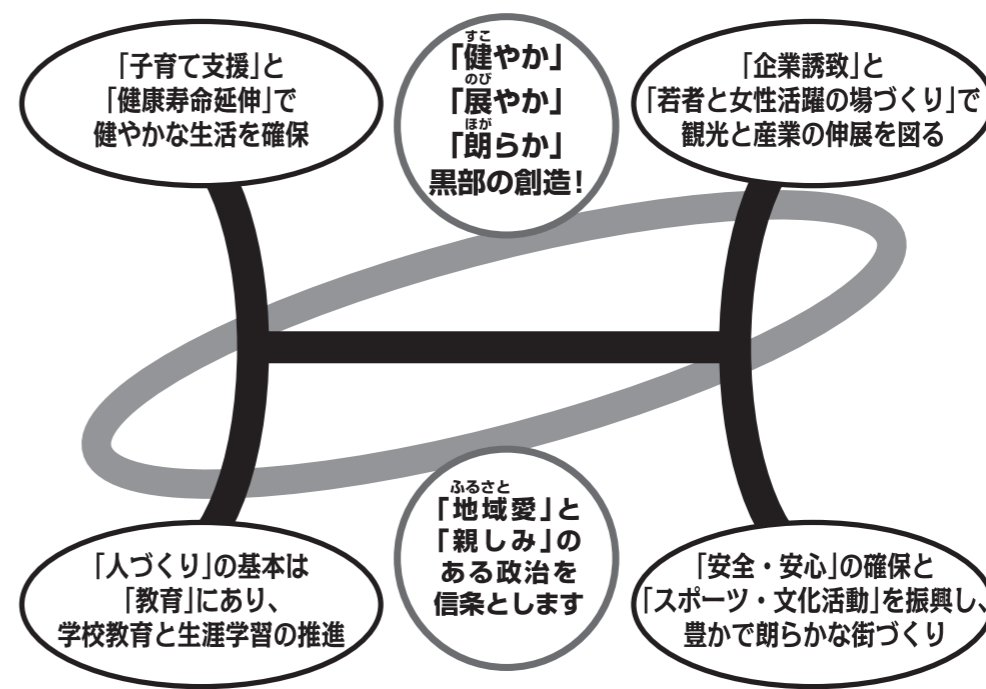
- | | | |
|---|---|---|
| 自然を守り、安全で安心なまち「くるべ」
・自主防災組織の充実
・里山・河川・海岸の保全と整備
・水資源の保全と環境整備 | 個性と活力ある産業のまち「くるべ」
・森林資源の利活用と整備
・耕作放棄地の利活用支援
・ロボット等の先端産業の誘致推進 | 公共交通と自然エネルギーのまち「くるべ」
・片貝川長大橋に眺望施設の設置推進
・再生可能エネルギーの推進
・インフラ整備の長期計画の策定 |
| 日本一の健康長寿のまち「くるべ」
・福祉センターの改築
・くろベネットの推進
・健康寿命日本一の推進 | 教育と文化で豊かな人生のまち「くるべ」
・市民交流センター(仮称)の建設
・生きる力を育む教育の推進
・宇奈月温泉街から海浜エリアのサイクルロード整備 | 家族のように助け合うまち「くるべ」
・高齢者への日常支援に地域商品券
・幼児・園児等の日常支援に地域商品券
・地域コミュニケーション事業の推進 |

若さと勇気 決断と実行



かわもと かし
川本敏和
昭和三十三年一月七日生(六十才)

「ふるさと黒部」と「環日本海」の 新時代を拓く「地方創生」を推進!



山から海まで
黒部川扇状地と歩む
おおの久芳
昭和24年2月27日生